



# 茶の里



発行日：令和5年11月6日  
 発行者：さはら小学校長 相田 清美  
 さはら小学校だより 第15号  
 TEL 0295-78-0009

## 夢道場での活動を通して成長する姿に感動する日々

【10月17日 大子清流高校生との協働】(1・2年生：さつまいも掘り、5・6年生：大根の土寄せ)  
 優しい高校生に手伝って貰いながらさつまいもを掘りました。密集した蔓を切ったりマルチを剥がしたりと、高校生の働きぶりには感心しました。今回来てくれたのは3年生の皆さんで、様々な業種に就職が決まっていることを目を輝かせて話してくれました。将来の夢、身体を使って働く、人とのコミュニケーションなどの大切さを彼らの姿から改めて教えて貰いました。さはら小の子供たちも、夢をもって、人に優しく、率先して動き、様々な人とコミュニケーションがとれるよう、これからも様々な体験活動を取り入れていきます。



【10月17日 脱穀・・・5・6年生】  
 4日に稲刈りをし、おだかけして天日に干していた稲を脱穀しました。積極的に稲わらを機械に運び姿にたくましさを感じました。また、脱穀が進み空になった棒を片付けていると、一人また一人と何とも言わず手伝ってくれた子供たち。優しさと同時に周りの状況を見て「今何をすべきか」を判断できる力が育ってきたのだと思います。



【10月21日 道の駅販売・親子ふれあいの集い】  
 保護者の皆様には、朝から大変お世話になりました。また、PTA会長さんを始め、本部役員の方には前日から買い出しや用具の準備等でご苦労をおかけしました。道の駅販売では、大きな声で呼び込みをする姿、テントの周りだけでなく遠くの方まで呼び込みをしに行く姿、テキパキと値段を合計し金額を伝える姿・・・それぞれの場でそれぞれの人が笑顔で活動していました。経験を重ねることで子供たちは一回りも二回りも大きく成長していました。その後、地域の方との会食会、親子ふれあいの集いを開催し、親子・地域の方々との楽しい時間を過ごすことができました。ご協力ありがとうございました。



